

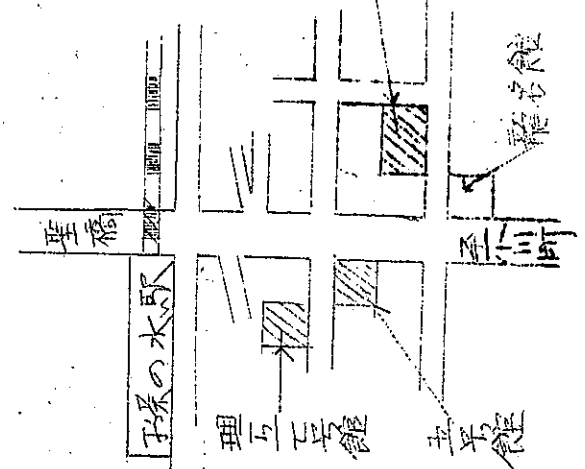
日本大当理工学部

受験生諸君へ！

68年の4月の20億脱税から始まり、5月の蜂起、そして日大始まり、以来の
 全学バリエーションストライキ、3万余の学友を集めて行われた9月30日の大衆闘争
 このまわりの中、一定程度の勝利を得たと思われたとき、日大当局は佐藤自民党
 政府とのつばかりを暴露してききました。多くの学友は日大当局との何れが戦
 いを勝ち得ないのだという現実を真の当りに見せつけられまいきました。ま
 のまわり経過の中、先頃、口伝を通り、長女当立法の真意が着々と行われ、
 ます。そのいくつかの現実を見るには、君達の受験している理工学部におい
 ては、全校舎がムートルにも及ばず、鉄板の柵をめぐらされ、中には鉄棒をは
 きこしく刑務所の様にしてしまつた。当内には学友が討論をし、新聞等を行
 たりするのために使用して、工業化学科、薬学科の幹事会室を大当当局は、ま
 つこの活動も弾圧しようと、初めは部屋に鍵をかり、それを学友が東方で借用
 すると、次には扉を厚い鉄板で塞ぎ、至鎖してしまつてありたかです。又、
 号館の自治会室も同様に鉄板で封鎖されてしまつた。ついで、向も正の5の研
 の部室も同様に封鎖されてしまつた。昨年10月には機械科の学友が主催して井上清
 氏の講演会を4百名の学友の参加をもつて行つたところ、翌々日には最良、学
 部長名にらる向内への集會及び他大学、他学部の教職員、学生の立入りも禁
 ずるといふ告示が出された。このまわり大当当局による弾圧は9・30に大当
 当局が私匿に強約したるといふも全く無視して、いふものはもろくである、
 彼等が私匿に強いるものは、つぎら、記載下りの生活というまことに、大
 状況なのだ。この腐敗しき日大は、君達新しき同志、友人の団結と私闘と
 の団結と東方をも、大飛せし、破壊してつくとおはならない。受験生諸君、腕を
 は、ま入学して来なくおにせえ。人民のために大学を解放するための斗いの場
 を争えられたいとせし、かりと小せえ！

全電工会館

春季日大解放闘争勝利！
 三、七、69から70新入生、卒業生
 討論集会に結集せよ！
 日大下らニヒツツ体制粉碎！
 帝口主義、文芸体制粉碎！
 安保粉碎、学連斗争勝利！



場町お茶の水全電工会館二時